



B.O.M. newsletter

6-5-98 Kawano, Takasuzuka, Hyogo-665 Japan. Phone: 0797-87-0561 Fax: 0797-86-5814.

Bluegrass
PICK IT UP!



B.O.M. Newsletter #308web

2006年6月6日

あれよあれよと言う間にもう6月、1年の半分が過ぎようとしています。ものすごいスピードでトキモノも動いている……、ように思うのですが、そんなことはない。昔から時は同じように流れ、物は同じ価値で人に接しているはず、…です。

物事の本質に鋭いアコースティック音楽ファンたるもの、スピードと勢いに惑わされてはいけません。いかにアメリカ型資本主義が猛威を振るおうと、自分が心を置くモノやトキを大切に、サポートするのが民衆音楽の基本です。これまでブルーグラスやオールドタイムは大資本や大メディアのサポートを得たことなんてありません(いつでも歓迎だけど…)。この音楽を愛する人たちがそれぞれに個人で愛し、また仲間たちが協力して広め、人から人へと伝わってきているのだと思います。

定年を迎えた人たちから、バリバリの現役社会人、そして大学生、子供たち、みんなこの音楽を核にしてつながっています。それぞれに好みは違うけど、同じ音楽仲間です。サポートしあいながら、もっと楽しみましょう!!

35年目を迎える宝塚ブルーグラス・フェスは8月3日から6日、出演バンド受け付けは7月1日から18日まで、…皆さん、今年もよろしく!!

ムーンシャイナー最新6月号は、ブルーグラスとオールドタイムの双方に新しい視点を持ち込むネオ・トラッド・フィドラー、ケイシー・ドリーセンのカバー・ストーリーのほか、カントリー・ジェントルメン・リユニオン・バンド、中島ファミリー・バンド20周年記念アルバム、埼玉県川口市のボランティア(志願)バンド=ドナルド・グラス、小樽カントリー&ウェスタン・フェスティバル、ポビー・

トンブソン追悼後編ほか、日米情報満載。

定期購読は1年間(12冊)¥6,000- 半年間(6冊)¥3,300-。購読開始希望月をお知らせいただければ、振り込み票とともに早速お送りします。お友達にも、ぜひお勧め下さい。…定期購読をよろしく!!

今月の注目新入荷!!

SH-4013 SAM BUSH 『laps in seven』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

サム・ブッシュ最新ソロ第6作。ワン&オナーのブッシュ・ワールドと元気エネルギー。ブルーグラス新入荷参照。

MCM-0003 DEL McCOURY BAND 『The Promised Land』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

デル・マッカーリーの最新作は初のブルーグラス・ゴスペル集。ブルーグラス新入荷参照。

RHY-1029 JIM VAN CLEVE 『No Apologies』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

現在もっともアグレッシブなブルーグラス・フィドラー、ジム・バンクリーヴの凄いソロ。ブルーグラス新入荷参照。

NFB-003 中島ファミリーバンド 『20 Years with Bluegrass』 CD¥3,000- (本体¥2,857-)

久々に中島4姉妹が集まって創り上げた彼女らの最新第3作。ブルーグラス新入荷参照。

THERE-008 PETER ROWAN 『Crucial Country』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ピーター・ローワンがブッシュ/ダグラスらと組んだクルーシャル・カントリー・プロジェクトがついに陽の目を見た。ブルーグラス発掘新入荷参照。

ARH-524 VERN & RAY with HERB PEDERSEN
『San Francisco 1968』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

バーン・ウィリアムスとレイ・パークのバリ・トラッドグラス・ライブ。これぞトラッドグラスの魂だ。ブルーグラス発掘新入荷参照。

RCSI-1006 SUZE SPENCER MARSHALL
『Tall Boots』CD¥3,255- (本体¥3,100-)

いわゆるウェスタンのパイオニア、ジョン・スペンサーの孫娘が、マイク・ドウリングらと創り上げたメチャ美しいロマンチックでアコースティック・スウィングな作品。カントリー新入荷参照。

SHDVD-1001 MULESKINER DVD¥3,098- (本体¥2,950-)

やっぱり、これはDVD を出してもらわないと困ります。1973年、ブルーグラス思想を根底から変革した5人の偉人たちによるトラッドグラス・ライブ映像。映像新入荷参照。

ブルーグラス新入荷

SH-4013 SAM BUSH 『laps in seven』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)

The River's Gonna Run/Bringing in the Georgia Mail/Dolphine Dance/On the Road/Ridin' That Bluegrass Train/New Country/Ballad for a Soldier 他全12曲

サム・ブッシュ最新ソロ第6作は、スコット・ベスタル(bj)、キース・ソーウェル(g)、パイロン・ハウス(bs)、クリス・ブラウン(drums)がコア・バンド。1960～70年代を向こう見ずに突っ走り、80年代以降はカリズマ的なリーダーシップでブルーグラスの境界線をクラシックにまで広げたサム、ブルーグラスとロックという体内に組み込まれたDNAから発散するワン&オンリーなサウンドは不滅だ。1曲目にバディ・ミラーのギターをゲストに、エミルー・ハリスとのデュエットを配し、2曲目はお約束のハードドライビング・ブルーグラスにチャーリー・モンロー曲、サムのオリジナル・インストやジョン・ハートフォードの5拍子曲を経て、珍しくサムとジョン・ペネルが書いたブルーグラス・ソングにはティム・オブライエンが参加、そしてニュー・グラス・リバイバル時代からのレパートリー、"New Country"では作者のジャン・リュック・ポンティとの「フィドルvsバイオリン・バトル」、

恩人レオン・ラッセルがベトナム戦争当時に書いた"Ballad for a Soldier"でイラクに思いを寄せながら、アンドレア・ゾンとのデュエットにはサイケデリック・ポップのイツ・ア・ビューティフル・デイの名曲"White Bird"から最後には7/4の変拍子のタイトル曲で終わる。ちょっと自身の原点回帰が垣間見られる、でもワン&オンリーのサウンドとエネルギーを放出しつづけるサム・ブッシュ、いつものことながら元気が出るぞ!!

MCM-0003 DEL McCOURY BAND 『The Promised Land』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

I'm Bound for the Land of Canaan/Five Flat Rocks/Don't Put Off Until Tomorrow/Led by the Master's Hand/Ain't Nothing Going to Come Up Today 他全14曲

まぎれもなく、現在最高のトラッドグラス・バンドとして君臨するデル・マッカーリー・バンド、昨年の『The Company We Keep』(MCM-0002 ¥2,573-)につづき、早々と発表したのは待望のゴスペル集。ロブ・マッカーリーのすばらしいグラナダ・バンジョーが見事なトーンを聴かせる1曲目から最後まで、1930年代に作られた古い曲からオリジナルまで、抜群の選曲であたらしいトラッド・ブルーグラス・ゴスペルのスタンダードを示してくれる。ベースがマイク・バブからアラン・パートラムに変わったが、ロニーとロブ・マッカーリー兄弟、ジェyson・カーターという鉄壁のメンバー。モンロー、フラット&スクラッグス、スタンレーズらがそうであったように、そのバンドの実力をうかがい知ることができる、ブルーグラスのあらゆる音楽要素が詰まったゴスペル。DMBは彼らブルーグラスを創ってきた偉大な先人たちの精神とノウハウをなぞりながらも、21世紀にふさわしいあたらしいトラッドグラス・ゴスペルのかたちを聴かせてくれる秀作だ。67オのデル、絶好調だ。

NFB-003 中島ファミリーバンド 『20 Years with Bluegrass』CD¥3,000- (本体¥2,857-)

M4/Can't you Hear Me Calling/Those Memories of You/In Fusion/When the World's on Fire 他全12曲

九州福岡と日本ブルーグラスが生んだ奇跡の4人姉妹、中島ファミリーバンドの最新第3作。若

い女の子が青春のすべてをブルーグラスにかけて20年、「もう三十路に差しかかる...」という彼女たちが、ブルーグラスを与えてくれた両親とともに家族の絆を再確認したという作品。絵美とサム・ブッシュのマンダリン・ジャム...、やったね!! そのほか、アリソン・ブラウン、デビッド・グリア、ステュアート・ダンカン、ミッシェル・レイズ、バム・ガッド、パイロン・ハウス他、超豪華ゲストを迎え(ムーンシャイナー6月号に人物評! ? 付き特集)、ブルーグラス・スタンダードや"Jambalaya"や"I Want To Be a Cowboy's Sweetheart"などの有名曲を配して、半分の6曲は、由美のすばらしいワールド・ミュージック組曲、美雅の「赤とんぼ」から展開していく組曲、絵美とグリアのジャズ・バラードなど、オリジナル・インストで本領発揮だ。最後は美雅とアリソンのバンジョー・デュオから、1986年に大宰府フェスでの両親・中島守利 & 美智子のカーター・ファミリー曲からデビューした当時、6才から11才の姉妹が歌う"When the Saints Go Marching In"まで、姉妹としてのバンド活動がしばらく途切れているものの、それぞれにあたらしいブルーグラスを吸収しつづけている姿勢がすばらしい。

RHY-1029 JIM VAN CLEVE 『No Apologies』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)
(歌詞付)

Nature of the Beast/Let the Big Dog Eat/Fall Creek Falls/Highlands/We Can't Be Darlings Anymore/Grey Afternoon/Wheel Hoss/Tarin 45 他全11曲

マウンテン・ハートのフィドラーで、現在もっともアグレッシブなブルーグラス・フィドラーのひとり、ジム・パンクリーヴのデビュー・ソロ作品だ。インストが6曲とボーカル物が5曲、アダム・ステッフィ(m)、クレイ・ジョーンズ(g)、ジェイソン・ムーア(bs)といったバンドの同僚にロン・スチュワート(bj)、ロブ・アイクス(d)の6人を基本に、ブライアン・サットン(g)を5曲で起用、といったバックの凄いこと凄いこと...!! ボーカル・ゲストにロニー・ボウマン(世界一速いブルーグラス曲挑戦! ?) ソニヤ・アイザックス、バリー・アパーナシー、そして自身が2曲で歌う。ベニー・マーティンやスコット・ストーンマンら先人のノウハウを基礎に、ステュアート・ダンカンらが築いている現代ブルーグラス・フィドルのスパイスを効か

せながら、それでもひたすら突っ走るこのアグレッシブさはアルバムを通して見事なローリングヒルのジェットコースター気分を味わわせてくれる。フラット&スクラッグスの超名曲"We Can't Be Darlings..."を聴けば、皆さんは納得されるだろう...、なぜ50年代に完成されたブルーグラスが半世紀を経た今も、執着と挑戦の対象であり続けるのか、五つの楽器が一瞬の隙も見せずにひたすら緊張し続けている理由なのだ。時代は進む...、まったく凄い!!

RCSI-1005 ROD MOAG 『Ah-Haa! Goes Grass』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)

San Antonio Rose/Faded Love/Hang Your Head in Shame/Roly Poly/Don't Let Your Deal Go Down 他全13曲

元テキサス大学教授ロッド・モーグがテキサス/オクラホマの偉人ボブ・ウィルスの曲を見事なブルーグラスにしてしまう。パイロン・バーライン(f)、アラン・マンデノ/ジェイク・ジェンキンズ(bj)、ラッセル・ムーア(v)、リチャード・シャープ(bs)らをコア・バンドに、ジョニー・ギンプル/パディ・スパイカー、マイク・オールドリッジ/シンディ・キャッシュダラー、ポール・グラッセ、マーク・ルビン、そして紅一点のダイナ・ウィルス(ボブの姪)ら、錚々たるゲストを配し、ロッドの見事なぶっ飛びマンダリンとボーカル。水を得たパイロンとアランの「さずが」はもちろん、ゲストたちのそれぞれの持ち味をうまく引き出すお手並みは、南アジアの言語学者とは思えないすばらしさだ。数年前に定年退職、現在はフルタイム・ミュージシャンだ。...こんな人たちが一杯いるアメリカのブルーグラス・コミュニティーの根深さ! ? には驚嘆に値する。

COL-93629 RALPH STANLEY 『Distant Land to Roam: Songs of the Carter Family』 CD¥2,783- (本体¥2,650-)

Worried Man Blues/Motherless Children/Storms Are on the Ocean/I'm Thinking Tonight of My Blue Eyes/Engine 143/Waves on the Sea/ 他全13曲

ラルフ・スタンレー、コロムビアからの最新第2作はギタリストのジェイムズ・アラン・シェルトンが用意したシビアナ選曲のカーター・ファミリー曲集である。サントラ盤『オー・ブラザー』のT.ボーン・ハーネットをプロデューサーに、まさしく人間国宝級のラルフの渋いボーカルで本物のカー

ター・ファミリーが堪能できる。カーター・ファミリーとはクリンチ・マウンテンをはさんでその北側を故郷とするラルフ、ひとやま越えれば違う文化が存在するというアパラチアの山奥、メランジオンではないとも言われるラルフが受け継いだ唱法と発音が見事にマッチする。バックはクリンチ・マウンテン・ボーイズ、フィドルに現在 ETSU で学生に戻ったトッド・ミード他は、不動のメンバーだ。マイク・シーガーのオートハープをゲストに迎えている。79 才のラルフ、昨年夏には緊急入院などがあったが、この 5 月最終週末に第 36 回のマクルーア・フェスを終え、今も元気にツアーをつづけている。

REB-1813 TONY HOLT & the WILDWOOD VALLEY BOYS 『Daylight's Burnin'』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Silver Ghost/North of Carolinas/I Ain't Leavin'/Sweet Maggie Belle/Feeling Blue 他全 12 曲

このいかつい体つきのどこから、こんなに味わいのある柔らかないボーカルが生まれてくるのだろうか？

父、オウブリー・ホルトの書いたストレートなブルーグラス曲を中心に、なんのギミックもないブルーグラス・バラッドに仕立てて聴かせるトニー・ホルト。父のバンド、ボーイズ・フロム・インディアナの伝統を継承したサウンドで南部の風景をイバン・マクレガー(f)、ジェイク・ブラウン(m)、マット・デスペイン(d)、ブライアン・リーパー(bj)、ポール・ブリースト(bs)の 6 人のフル編成、そしてオウブリーをテナーに配して聴かせる。アーリー・ブルーグラスの雰囲気を残しながら、スマートなトラッドグラスに仕上げている。

ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷

THERE-008 PETER ROWAN 『Crucial Country』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Deal with the Devil/Walls of Time/Tumbleweed/Panama Red/Rainmaker/On the Wings of Horses/No Woman No Cry/Land of Navajo/Ancient Tones 他全 10 曲

1994 年のテルライド・フェス、51 才、絶頂期のピーター・ローワンが、問答無用のジェリー・ダグラス(d)とザ・ブッシュ(m, f)、ピクター・クラウド(bs)、ラリー・アタマニック(drums)、ケスター・スミス(perc)を率いて、ものすごいテンションでブルーグラス/ニューグラス・グルーヴ全開ライブ

だ。完璧なボーカル・コントロールと、めちゃくちゃ熱い詩と楽器のインタープレイ、いつも聴く曲もさまざまに表情を変えて現われてくる。ホームグラウンドならでは、ここまで自由になれるノリノリ・ブッシュ、溢れ出るフレーズはもう止められないダグラス、2 才下の妹アリソンに大きな影響を与えたのだらうクラウド、そして 60 年代末にビートルズのプロデューサーとして知られるジョージ・マーティンのもと、ピーターとともにシー・トレインで活躍したラリー・ラルー...、ほんま、すごい人たちだ。これほどの演奏を埋もれさせて置く手は絶対がない。モンロー・スタンダードからプレスリー、ボブ・マーレイ、そしてビートのあの曲この曲、10 曲で 68 分、まったく厭きさせることなく、つぎつぎとエネルギーが伝わってくる。

ARH-524 VERN & RAY with HERB PEDERSEN 『San Francisco 1968』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

How Many Times/Muleskinner Blues/Sweet Fern/I Wonder Where You Are Tonight/Little Georgia Rose/Poor Ellen Smith/Hard Times/On My Mind 他全 15 曲

サンフランシスコのブルーグラスに多大な貢献を残したバーン・ウィリアムス(m)と故レイ・パーク(bj, f)が若きバンジョー奏者、ハープ・ピーダーセンとハワード・コートニー(bs)とともに残したバリバリ・トラッドグラス・ライブ。あのバーンの胸を締め付けられるような素晴らしいテナー・ボイスと、レイのレイドバックしたヒルビリー・ボーカルを軸に、ハープを加えたものすごいハーモニーでカーター・ファミリーやビル・モンロー、カントリー名曲やトラッドなどバラエティーに富んだ選曲。そしてハープは、たとえば、バック・オウエンズのフレーズをおいしくいただいたバンジョーなど、全編を通してそのリズムのノリやブレイクのコントロール、唄に沿ったバックアップなどに尋常じゃない才能を見せ、フラット&スクラッグスでアールの代役を務めたという理由が納得できる。バーンは引退、レイは亡くなったが、ともに息子たちがその伝統を受け継いで素晴らしいミュージシャンとなっている。ちなみにこのライブで弦が切れたときに使用しているギターはマール・トラビスから借用している。とにかく、超一級の魂がこもったアーリー・ブルーグラスが堪能できる貴重な発掘ライブである。

REB-7514 BOYS FROM INDIANA 『Good Time Blues』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Headin' South/Atlanta Is Burning/How Will I Explain About You/Feeling Blue/Play Hank's Song One More Time/Girl in the Blue Velvet Band 他全14曲

1970年代中頃、ニューグラスやシンガー/ソングライター系ハッピーメディアムが全盛だった頃、これでもか!...とばかり、田舎の匂いをブンブンと漂わせたバンド、ボーイズ・フロム・インディアナの存在はトラッドグラス・ファンに大歓迎、日本でもアルバムが発売されるほどだった。オウブリー・ホルト(g)のすばらしいオリジナルとモンロー・ソングをノア・クレイスとポール・マリンスズの真っ直ぐなバンジョーとフィドル、ハーリー・ガバードの骨太ドロに乘せて、とてもブルーグラスらしく演じる彼ら、初期のベスト集だ。...ボーイズ・フロム・インディアナの伝統は、オウブリーの息子トニー・ホルトによってワイルドウッド・バレイ・ボーイズというすばらしいトラッドグラス・バンドに受け継がれている。

VAR-66716 THE DILLARDS 『Early Recordings 1959』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Banjo in the Hollow/Old Blue/Rainbow/Katy Cline/East Virginia Blues/Old Man at the Mill 他全10曲

ダグが21オ、ロドニーが16オだったある日、ディーン・ウェッブを招いて家庭録音した貴重な10曲が陽の目を見た。1962年にロサンゼルスに移ってからブルーグラスやカントリーロックに多大な貢献をすることになる後のザ・ディラーズの原点である。が、はっきり言って、すでに基礎は出来上がっており、ふたりが尋常な才能でないことは一聴すれば納得だ。全10曲20分ほどだが、ザ・ディラーズ・ファンにはもちろん、アーリー・ブルーグラスのスピリットに充分触れることができる。

OM-0444 V.A. 『Grand Ole Opry Live Claasics, Bluegrass Collection』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Salty Dog Blues/Blue Moon of Kentucky/Before I Met You/Darling Corey/Charlie Cotton 他全12曲

米国ファミレス・チェーン、クラッカー・バレルのおみやげ物売り場のみで売られているオープリ・

ライブCDシリーズの内、ブルーグラス特集。1960年代初期の録音と思われるビル・モンロー(4曲)、フラット&スクラッグス(4曲)、オズボーン・ブラザーズ(2曲)、ジム&ジェシー(1曲)、ストリングビーン(1曲)の全12曲。圧倒的な存在感のモンローやフラット&スクラッグスの大きさにひれ伏すとともに、オズボーンズの初々しさや、いつも完璧なジム&ジェシーなど、...ま、ホームグラウンドでのルーティーンであり、有名曲ばかりではあるが、何といってももう2度と味わえないあの時代の音が嬉しい。

ブルーグラスお勧め作品

ムーンシャイナー最新6月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新6月号は¥525-。現在、大きく動くブルーグラスの新しい波に乗り遅れないで...!!)

SH-4016 CASEY DRIESSEN 『3D』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

6月号のカバーストーリーはケイシー・ドリーセン。27オの若者のデビュー作にベラ・フレックやジェリー・ダグラス、ティム・オブライエンらが参加する、それだけでこの内容の濃さがお分かりいただけるだろう。全曲がオールドタイムやブルーグラスからのネタながら、まったく斬新なアイデアでジャンルや国境をかるがると越える...。今後のあたらしいブルーグラス世代の核になるだろうと目されるケイシーの、今年1月に録音されたデビュー作。

ROU-0559 MARK SCHATZ & FRIENDS 『Steppin' in the Boiler House』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

そのケイシー・ドリーセンが、オールドタイム・フィドラーとしてのグルーヴを見事に表現したマーク・シャッツの最新作。ブルーグラスとオールドタイムの境目がなくなる今日この頃、マーク自身とベラ・フレックのプロデュースのもと、マークのクロウハンマー・バンジョーが見事なアンサンブルとグルーヴを生む、アパラチアの持つ独特のリズムが聴くものを癒してくれる秀作である。

REB-4002 COUNTRY GENTLEMEN 『Early Rebel Recordings 1962-1971』CD 4枚組¥9,450- (本体¥9,000-)

6月号には昨秋のIBMAでのアドコックノグドロ

ウ/ウォーラー/グレイによるカントリー・ジェントルメン・リユニオン・バンドのレポートを掲載。実に、あの名盤LP『New Look New Sound』の再現が見事だった。このCD 4枚組ボックスセットは、のちにダッフィがセルダム・シーンで花開かせたフォーク・センスとアドコックのアグレッシブな音が一杯詰まった、知られざるカンジェンの名曲110曲が収められた、目からウロコのカンジェンが楽しめる。

NFB-003 中島ファミリーバンド『20 Years with Bluegrass』CD¥3,000- (本体¥2,857-)

ムーンシャイナーには久々に集まった中島4姉妹の最新第3作の制作記。ブッシュやダンカンほか、おなじみのミュージシャンらが彼女らの目を通してレポートされている。ブルーグラス新入荷参照。

BJK-2071 BOBBY THOMPSON『Thompson Picks』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

5月号につづいて、アール・スクラッグスの次にスリーフィンガー・バンジョーに革命をもたらしたボビー・トンプソン追悼特集の後編。本作は、彼が亡くなる一年前、仲間たちが協力して発売されたボビー、唯一のリーダー・アルバムです。シビアに聴けば聴くほど、彼の偉大さにおののかずにはられない、はずだ…。

SRCD-1003 AREA CODE 615『Area Code 615/ Trip in the Country』CD¥3,000- (本体¥2,858-)

追悼特集後編で明かされたように、たった2日間で創り上げたボビー・トンプソンの"Classica Gas"が収められた歴史的LP名盤2枚がCD1枚に。カントリーをナッシュビルから世界に発信したミュージシャンズ・ミュージックの究極。ボビーのバンジョーのほか、パディ・スパイカーのフィドル、チャーリー・マッコイのハーモニカといった、ポップ・カントリーの添え物が自己主張し、ウェイン・モスやウェルドン・マイリックらのギターやスティールがフォローする。ボビーの"John Henry"と"Tennessee Green"の2曲がボーナス。

ブルーグラス入門

(ムーンシャイナー4月号から「2006年版ブルーグラス新学期入門講座」好評連載中…!!)

SH-2209 V.A.『True Life Blues; the

Songs of Bill Monroe』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

1996年9月、ビル・モンローが死の床にあるときにこのアルバムが完成、早速届けられ、彼はとても喜んだと伝えられる。翌年2月、このすばらしいモンロー曲集はグラミー賞を獲得、世界に向けられたグラミー生中継でビル・モンロー追悼演奏が行われた。本作には生前のモンローと同時代を生き、彼の遺志をあたらしい形で伝えるブルーグラス界最高のミュージシャンたちが、おそらく病床のモンローに聴いてもらうことも意識して創ったすばらしいビル・モンロー曲集である。さまざまな形でブルーグラスのエッセンスが盛り込まれた大名盤でもある。

ROU-0569 V.A.『Bluegrass Hits: Twenty Timeless Favorites from Yesterday and Today』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

トニー・ライスからアリソン・クラウス、ドイル・ローソンからブルー・ハイウェイ、アリシア・ニュージェントからロンダ・ピンセントまで、現在米国で受け入れられている、いわゆるコンテンポラリー・ブルーグラスを、ラジオ局などでの集計などから割り出したヒット20曲集。これで今のブルーグラスが分かる…!? 1970年に設立されたラウンダー・レコード創始者3人の特集はムーンシャイナー2月号特集にて。

SH-3982 V.A.『Bluegrass All-Stars』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ニッケル・クリークのビデオ・クリップが人気のヒット・インスト"Smoothie Song"からピンス・ギル&パイロン・バーラインの"Rose of Old Kentucky"まで、アリソン・クラウス&ジェリー・ダグラスのルーピン曲"I Don't Believe You've Met My Baby"や、サム・ブッシュ、今が旬のギブソン・ブラザーズ、ドイル・ローソン&クイックシルバー、ロニー・ポウマン、ドン・リグスピー他、トラッドグラスからニューグラスまで、今、最も旬な16組で聴くお勧めブルーグラス16曲集。ブルーグラスがさまざまなスタイルに広がっている様子を一流バンドで楽しめるお勧めのベスト集。

トラッドグラス

RCSI-1004 DAVID PETERSON & 1946『In

**the Mountaintops to Roam』CD¥2,573-
(本体¥2,450-)(歌詞付)**

チャーリー・クッシュマン、オウブリー・ヘイニー、マイク・コンプトンら、申し分ないトラッドグラス理解者を基本セットに「これが正しいブルーグラスのあり方」をアピールするデビッド・ピーターソンの最新第3作。デビュー作『David Peterson & 1946』(DP-1946 ¥2,888-)、第2作『The Howling Blue Winds』(ZION-1454 ¥2,888-)もすばらしいトラッドグラスで、共に在庫している。

**RHY-188 EARL TAYLOR & JIM McCall
『20 Bluegrass Favorites』CD¥2,079-
(本体¥1,980-)**

アーリー・ブルーグラスの手触りを色濃く残したアール・テイラー&ジム・マッコールの1967年作、フィドルはないものの、ティム・スプラドリンのソリッドなバンジョーとアールのモンロー・スタイル・マンドリンで、カーター・ファミリー・レパートリーを中心にブルーグラス・スタンダード20曲集。

**VAN-77004 KENTUCKY COLONELS 『Long
Journey Home』CD¥2,573- (本体
¥2,450-)**

1964年のニューポート・フォーク・フェスに登場したケンタッキー・カーネルズ、ローランド&クラレンス・ホワイト、ビリー・レイ・レイザム、ロジャー・ブッシュ、1960年代最強のトラッドグラス・バンドのホットなライブ盤である。

コンテンポラリー・ブルーグラス

**ROU-0552 BOBBY OSBORNE & ROCKY TOP
X-PRESS 『Try a Little Kindness』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

オズボーン・ブラザーズ解散後心機一転、自身のバンドでのデビュー作。グレン・ダンカンをフィドルとプロデューサーに迎えて、ダナ・カップ(bj)、ティム・グレイブス(d)、ダリル・モズリー(bs)、そして息子のボビー・オズボーン・ジュニア(g)に支えられて、悠々自適の音楽。

**SH-4002 GIBSON BROTHERS 『Red Letter
Day』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)**

ブルーグラスにカムバックしたギブソン・ブラザーズの最新第3弾。ドン・ギブソンからレイ・チャールズをはじめ、ロックン・ロール・ヒットの

カバーやブルーグラス・スタンダードに、5曲のオリジナル。タイトでキャッチーなブラザー・デュオで快調に飛ばす、新旧のブルーグラスらしさが絶妙に交じり合い、ルービンやエバリーを思い起こさせる超お勤めブラザー・ハーモニー。現在、ムーンシャイナー掲載ブルーグラス・チャート第2位!!

**ROU-0558 BLUE HIGHWAY 『Marbletown』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)**

ティム・スタッフォード(g)、ショーン・レーン(m)、そしてウェイン・テイラー(bs)という3人のボーカル、そしてロブ・アイクス(d)、ジェイソン・パールマン(bj)との申し分のない楽器テクニックとあいまって、現在トップクラスのブルーグラス・アンサンブルに仕上がっている。バンド結成10年を迎え、7枚目のアルバムで今春、グラミー・ノミネート、そしてブルーグラス・アルバム・チャート1位を獲得、バンドとしてももっとも充実期に入っている。

**VAN-79801 YONDER MOUNTAIN STRING
BAND CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

昨夏、日本最大のフェス、フジロックに出演したヤンダー・マウンテン・ストリング・バンド(ムーンシャイナー05年7月号特集)のバンガード・デビュー作。コロラドのブルーグラス・コミュニティから1998年にデビューしてすでに8枚目になる最新作。ローカル・ブルーグラスの素朴さと若い感性に訴えるメッセージを武器に、ブルーグラス楽器のドライブを効果的に使ったジャムバンド的発想で若者たちの人気を得ている。ダロル・アンガーがぶっ飛ばしフィドルでゲスト参加、ブルーグラス精神を継承しながら日米のロックファンに受け入れられている彼ら、すばらしいことだと思う。

ニューグラス

**SH-4015 V.A. 『Sail Away; Songs of
Randy Newman』CD¥2,573- (本体
¥2,450-)**

Louisiana/Birmingham/Rednecks/Memo to My Son/Burn on/Mr.President/Political Science 他全12曲

1970年代以降、ベトナム戦争の評価が決まりかけるあたらしいアメリカ南部の情景をリリカルに描いたシンガー・ソングライター、ランディ・

ニューマンの作品を、ティム・オブライエンの1曲目から、デル・マッカーリー・バンド、サム・ブッシュ、ベラ・フレック(バンジョーソロ)、ザ・ダックスらのブルーグラス人脈、ソニー・ランドレス、アリソン・モラー、スティーブ・アール、キム・リッチーほかのアメリカナ系ミュージシャンらが演じる、スティーブ・フィッセルのプロデュースによる秀作。1970～80年代を生き抜いてきた世代の人たちに、ニューミュージックに堕したどこかの国の「歌」とは違う、ほんとうの「歌」のもつ意味の深さや大きさを教えてくれるだろう。

CMH-9090 V.A. 『Strummin' with the Devil; Southern Side of Van Halen, featuring David Lee Roth』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

ロック史に残るバンド、ヴァン・ヘーレンのリード・ボーカリスト、デビッド・リー・ロスが、ジョン・ジョーゲンソン・バンド(ステュアート・ダンカン、スコット・ベストル、ロブ・アイクス、ブラッド・デイビス)とテナーにジョン・コーワンをバックに唄う"Jump"と"Jamie's Cryin'"のほか、ブルー・ハイウェイ、ジョン・コーワン・バンド、マウンテン・ハート、ラリー・コードル&ロンサム・スタンダード・タイム、ナッシュビル・ブルーグラス・バンドら、超一級バンドがヴァン・ヘーレンのブルーグラス・アレンジに挑む。デビッド・グリスマン一家やデニス・キャプリンガーのライトハンド奏法によるバンジョーなども聴きモノ。

女性ブルーグラス&オールドタイム

ROU-0565 UNCLE EARL 『She Waits for Night』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今、大きく変貌しつつあるオールドタイム、そんな話題の中心にいるアングル・アール。この女の子たち('gEarls)は、全員がただ者ではない。ダーク・パウエル制作の現代オールドタイム大秀作。MS誌8月号(MS-2210 ¥525-)特集。アビゲイル・ウォッシュバーン(MS誌1月号特集)もメンバーだよ。

ROU-0566 ALECIA NUGENT 『a little girl... a big four-lane』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)

2004年、彗星のごとく現われたアリシア・ニュージェント最新第2作。今回もカール・ジャクソンのプロデュース。アコースティック・カントリー市場

にも照準を合わせつつ、ブルーグラスのホットなドライブも色濃く残した作品に仕上げている。バックにはカールのバンジョーとギター他、ジム・バンクリーブ(f)、アダム・ステッフィ(m)、ロブ・アイクス(d)ら、ゴスペルにはドイル・ローソンとジェイミー・デイリーらのハーモニーなど、申し分ない。

ROU-0580 RHONDA VINCENT 『All American Bluegrass Girl』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

凄いです、昨年ライブ映像『Ragin' Live』(ROU-0553D DVD¥3,308-)につづいて息をもつかせぬこの攻勢、ほぼ毎年夏のフェス・シーズン前に新作を発表、年間300日にもおよぼうというツアー・デート、現在44才、母にして、ブルーグラス・ガールのトップランナーである頑張りやさん、まさしくオール・アメリカン・ブルーグラス・ガール最新作。

SR-55 KAREN LYNNE 『Changes』CD¥2,888- (本体¥2,750-)(歌詞付)

その可憐なボーカルと聴きやすいアレンジやカバー曲などで人気のカレン・リンの最新作。今回もエミルー"Roses in the Snow"やオズボーンズ"Once More"らの有名スタンダード・カバーのほか、ゴードン・ライトフットから、ロニー・ボウマンやロン・ブロック作品、ロンダ・ビンセントやドイル・ローソンで知られる曲など、親しみやすいブルーグラスを、米国トップミュージシャンにひけを取らないすばらしいオーストラリア・ミュージシャンが、抜群のバックアップで聞かせてくれる

あれから30年...、1970年代を振り返る特集

1975年8月、トニー・ライス、リッキー・スキヤッグス、ジェリー・ダグラスを擁したJ.D.クロウ&ニューサウスが来日(ムーンシャイナー05年8月号特集)、その日から翌76年5月のDGQ、そして同年末のニュー・グラス・リバイバル初来日と、日本のブルーグラスはすさまじい勢いで動いた。そんな時代を、アルバムを通して聴いてみよう。

ROU-0044 J.D.CROWE & NEW SOUTH CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Old Home Place/Some Old Day/Rock Salt and Nails/Nashville Blues/Summer Wages/I'm Walkin' 他全11曲

その後のブルーグラス道標アルバムとされる1975年のJ.D. クロウとニュー・サウスの大名盤。若きトニー・ライス、リッキー・スキャッグス、ジェリー・ダグラスらがJ.D. の完璧なタイミングのもと、フラット&スクラッグスからファッツ・ウォーラー、そして時代を映したシンガー・ソングライターまで、「ハッピー・ミディアム」なブルーグラスを聴かせる。

ROU-0069 DAVID GRISMAN 『Rounder Album』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Hello/Sawing on the Strings/Waiting on Vassar/Op. 38/Cheyenne/On and On/So Long 他全13曲

ブルーグラスとジャズを組み合わせたグリスマンの音楽「ドゥーグ」誕生日前夜、パッサー・クレメンツ、トニー・ライス、ジェリー・ダグラス、リッキー・スキャッグス、ビル・キース、バック・ホワイトらと創り上げた1976年発表の大名盤。ブルーグラスの真髄を、ちょっとひねって組み直すと、ホーラ、とても洒落で新鮮なアンサンブルの出来上がり。

ROU-0085 TONY RICE CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Banks of the Ohio/Mr.Engineer/Don't Give Your Heart to a Rambler/Farewell Blues/Big Mon 他全12曲

1976年5月、DGQとしての初ツアーに参加、日本から帰国したばかりのトニー・ライスが7月にスタジオに入って録音したトニーにとって3枚目となるアルバム。兄ラリーのほか、J.D. クロウ、グリスマン、リチャード・グリーン、ジェリー・ダグラスらをゲストに、ニュー・サウスとDGQの中間にバランスをとった名作である。

FF-70032 NEW GRASS REVIVAL 『Fly Thru the Country/ When the Storm Is Over』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Skippin' in the Mississippi Dew/Good Woman's Love/Doin' My Time/These Days/White Freight Liner Blues/Vamp in the Middle/Crooked Smile 他全20曲

そして激動の1976年を締めくくったのはニュー・グラス・リバイバルの初来日だった。彼らの初期代表作LP 2枚が収まったこのCD、彼らが混沌とした若者の時代の中で、何を追い求めていたのか...?

...1968年のフラット&スクラッグスにはじまり、ラルフ・スタンレー、そしてビル・モンロー、カントリー・ジェントルメンと続き、1975年に一大ブ

ルーグラス来日ラッシュを迎えた日本のブルーグラス界、あたらしい時代がやってきた。

インスト新入荷

AC-04 STACY PHILLIPS & PAUL HOWARD 『Neo-Urban Tradition』 CD ¥2,888-(本体¥2,750-)

Walking Down Whalley/Nao Toque/A Smooth One/Gee Baby, Ain't I Good to You/If 6 Was 9 他全11曲

すばらしい!! ドブロとフラットピッキング・ギターのインスト・デュオ(数曲のボーカル含む)。70年代からニューヨーク・ブルーグラスの一員として活躍を続けてきたステイシー・フィリップス、すばらしいドブロ奏者ながら、多くの人は彼のフィドル教則本でお馴染みかも知れない。そんな彼がドブロで追いつづけているのは、左手に持つ鉄のバー1本でどこまでこまかい音を表現できるか...。本作でもショーロのジャコブ・ド・バンドリンに2曲で挑戦、そのほか、ベニー・グッドマンからジミ・ヘンドリックス、ハワイアンからブルーズ、クレズマーそしてオリジナル...。相方のポールはブルーグラス出身ながら、ロックやスウィング・ギター教師も長年務めてきた超ベテラン、彼との絶妙なコンビはステイシーにあたらしいドブロの可能性を与えている。先月紹介したお勤めの若いドブリスト、ビル・カーダイン『Organically Grown #94060』(IDR-4088 CD¥2,573-)らの道標になっているのか、ステイシーのドブロはグレイブス/オールドリッジ/ダグラスの王道とは違う、ワン&オンリーで、遊び心一杯のドブロが素敵だ。

CO-2739 LYMAN ENLOE, CASEY JONES, CYRIL STINNETT 『Three Fiddlers from the Show-Me-State』 CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Sunflower Hornpipe/St. Anne's Reel/Durham's Bull/Fiddler's Dream/Birdie/Tom & Jerry 他全21曲

ミズーリ・フィドルと呼ばれる洗練されたスタイルを持つライマン・エンロー(1907年生)をはじめ、ケーシー・ジョーンズ(1910)、シリル・スティンネット(1912)の3人のすばらしいオールタイム・フィドル・チューン集。アパラチア山中に伝

えられていたシンプルなメロディーとは違い、ウェスト・バージニアのクラーク・キッシンジャーやケンタッキー・フィドラーたちの流れを汲む洗練されたメロディック・スタイルでライマンはブルーグラス・バンドを、ケーシーはフィンガーピッキング・バンジョーを、シリルはクロウハンマー・バンジョーをそれぞれバックに、有名無名のフィドル・チューンの彼らバージョンを聴かせる。ミズーリはジョージアなどと同様、フィドルがテキサスに向かう最終地点とも考えられるがどうだろうか？ なお、ライマンの音源は彼のソロ『Fiddle Tunes I Recall』(CO-2707 ¥2,573-)から7曲が採られている。フィドル・チューン・ファンにはお勧めのミズーリ・フィドル集である。ムーンシャイナー誌連載「アメリカン・フィドル物語」もよろしく。

TR0B-0607 "V.A/ ノスタルジック・メモリーズ" CD ¥2,625(本体¥2,500)

「風の歌が聞こえる」(TRMY-9701)、ハーブ・ギター奏者として知られる安田守彦プロデュースによるアコースティック・ブレスの第6弾。14組のソロ又はデュオによるギター、リゾフォニック・ギター、マウンテンダルシマーを駆使、14組のソロ又はデュオによるインスト集。世界的エンジニア、セイゲン・オノによるマスタリングで懐かしさを覚えるナチュラルな弦の響きを聞かせる。

各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

ギター

PATUX-126 JORDAN TICE 『No Place Better』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

ワシントンDC エリア、アナポリスの高校生フラットピッカー、ジョーダン・タイスのデビュー作。大塚アキラ、ロン・スチュワート、マーク・シャッツ、マイク・マンフォードらの申し分ないバックアップを得て、パイオに曰く、「ブルーグラス家庭に育ちながらロック以外に興味をしめさなかった彼が15才の夏突然、ベラ・フレック『Drive』とストレングス・イン・ナンバーズ『Telluride Sessions』の音楽にのめり込んだ...」とあるように、現在の多くの若者ピッカー(我が家も...)と

同じ道をたどったジョーダン。フィドル・チューンからオールドタイム、ストレートなブルーグラスなども含め、テキーラ倒にならないバランス感覚はラス・バレンバーグを思わせるセンスがいい。

SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Forked Deer/9 Pound Hammer/Lonesome Fiddle Blues/Whiskey Before Breakfast/Ragtime Annie 他全14曲

現在、もっとも多くのセッションをこなすフラットピッカー、ブライアン・サットンの最新作は、自身のギター・ヒーロー12人とのギター・デュエット14曲集。2曲ずつ収めているトニー・ライスとデビッド・グリアのほか、ラス・バレンバーグ、ダン・クレアリー、ノーマン・ブレイク、ジェリー・ダグラス、ジャック・ローレンス、アール・スクラッグス、ジョージ・シャフラー、リッキー・スキャッグス、ドック・ワトソン、そして父親のジェリー・サットンとの各1曲。納得のギター・アルバム。

ROU-3016 JOHN MILLER 『Safe Sweet Home』CD-R¥2,573-(本体¥2,450-)

6月はじめ来日ツアー、洒落な音楽を楽しむフィンガーピッキング・ギタリスト、ジョン・ミラーの1977年秀作が限定頒布。お洒落なコードでのカーター・ファミリー"Hello Stranger"を1曲目に「カサブランカ」の"As Time Goes By"が続く...。かつて、本作から"Blue Moon"がCMに起用されて日本でヒット、癒し系アコースティック・スウィングの元祖だろう。(限定ラウンダー・アーカイブにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

バンジョー

(ムーンシャイナー昨年6月号から連載のはじまったチチ松村「バンジョー祭り」お見逃しなく...!!)

VAN-79477 ALISON BROWN 『Look Left』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Etouffee Brutus?/View from Above/Rain Again/The Red Earth/Deep North/Dalai Camel 他全10曲

アリソン・ブラウンの1994年作品、ハッピーなバンジョー・アルバムがふたたび入手可能だ。ラテンやニューエイジ、アイリッシュやジャズなどを包括しながら、聴きやすく、同時に高いレベルの音楽性が楽しめる秀作で、マイク・マーシャル(m)や

パッサー・クレメンツ(f)、シーマス・イーガン(penny whistle)をゲストに、キーボードやフルートなども加え、こののち、アリソン・ブラウン・カルテットとしての彼女のオリジナルなサウンドが出来上がっていく端緒となった作品だ。カリフォルニアの弁護士の家庭に生まれながら、少女時代にバンジョーの魅力にはまりブルーグラスをマスター、バンジョーとギターのスーパピッカーであり1児の母、ハーバード大学出のキャリアを積んだ女社長でもあるスーパーウーマン、アリソン。そんな彼女の創るバンジョー音楽は女性らしい瑞々しい感性と、グローバルな視点で聴く者を癒してくれる。

ROU-0121 BELA FLECK 『Crossing the Tracks』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

最新CD+DVD作『The Hidden Land』(COL-77301 ¥3,360-)もすごかった巨匠ベラ・フレック、これは記念すべき1980年1月発表のデビュー作品。オールドタイム・フィドル&バンジョー(サム・ブッシュのフィドルと)から、スクラッグス"Dear Old Dixie"、スウィング"How Can You Face Me Now"、そしてチック・コリア"Spain"まで、ベラの現在に至る最初の一步、今のタッチやトーンとは違うけど、やはり、尋常の才能じゃないんだよね。

HUB-2005 V.A. 『Huber Banjos Sessions Vol.2, Cuppa 'Jo』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

楽器のブランド信仰は前世紀の迷信です。いい音は、スクラッグスやクロウが設定するものではなく、自分で発見するものです。何がいい音なのか、自分で探し、愛情を込めるものなのです。自分の耳を信じることです。...なーんちゃった。本作は話題のヒューバー・バンジョー弾き比べ、聴き比べ...

マンドリン

ACD-20 DAVID GRISMAN 『DGQ-20』CD 3枚組 ¥5,198- (本体 ¥4,950-)

今年5月でデビッド・グリスマン・クインテットが来日して30年を迎えている(ムーンシャイナ―5月号に特集)。日本で公式にデビューした彼らDGQは、その後の若いブルーグラス・ミュージシャンの頭脳構造を変えた衝撃だった。本作はそのDGQの20年の歩みを記録した究めつけのドゥーグ音楽集

である。もちろん、本作発売から10年が経っているが、その10年にDGQの大きな変化はない。つまり、DGQが世界に衝撃を与えた最初の20年の軌跡をここに正確に記録している。トニー・ライス、トッド・フィリップス、ダロル・アンガー、ジョー・キャロルのオリジナル・メンバーから、マイク・マーシャル、つづいてトニーとトッドが去ってマーク・オコナーとロブ・ワッサーマン...、そして80年代にはさまざまなミュージシャンがDGQの門を叩き、そのノウハウを得ていく。ドゥーグ音楽はブルーグラスのドライブにジャズのコード感覚を組み合わせて発展したものだ。

RCSI-1001 DOMINICK LESLIE 『Signs of Courage』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

クリス・シーリ以降のマンドリン奏者ドミニック・レスリー、15才。ケニー・ベイカーとビル・モンロー、そしてジャンゴ・ラインハルトの5曲に、2曲のトラッド、6曲のオリジナルの全13曲を、ステュアート・ダンカン(f)、ロス・マーティンまたはジョン・スティックリー(g)、ノーム・ピクルニー(bj)、ジーン・リベア(bs)の基本セットに、全編で楽しめる、美しく聴きやすいブルーグラス・インスト作品に仕上がっている。ムーンシャイナ―誌2月号(MS-2304 ¥525-)参照。

ACD-63 MIKE COMPTON & DAVID LONG 『Stomp』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

今や市民権を得た!? スタイル、モンロー・スタイル・マンドリンの極意を聴かせてくれるマイク・コンプトンとデビッド・ロングのユニット・デビュー作。ブルースとモンロー、彼らのライブ・リポートはムーンシャイナ―誌2月号参照。

フィドル

(ムーンシャイナ―誌2005年5月号から「アメリカン・フィドル物語」連載中!!)

PC-6509 CHRIS SEXTON 『Coffee at Midnight』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

Lovers Concerto/Bluegrass in the Backwoods/Washington County/Sailing to Philadelphia/Latin Eyes/Brown County Breakdown/Eleanor Rigby 他全12曲

ワシントンDC / 北部バージニア・エリアのフィドラー、クリス・セクストンのデビュー作。パッハのプレリュードからラパーズ・コンチェルトへ

のメドレーから、エモリー・レスター、マイク・マンフォード、マーク・シャッツ、若手のジョーダン・タイス(g)といったDC地区の人脈に、ケニー・ベイカーからビートルズ、マーク・ノップラーからラテンまで、その多才なアレンジで楽しませてくれるユニークなフィドル・アルバムに仕上がっている。ローカルで高い人気を誇るナッシング・ファンシーのフィドルとして活躍する一方、クラシックの教師でもあるというクリス、ブルーグラスを軸に、ボーカル3曲も含んで、お勤めの楽しいフィドル作品だ。

**SH-3810 BARBARA LAMB 『Fiddle Fatale』
CD¥2,079- (本体¥1,980-)**

マーク・オコナーの最初のフィドル教師だったことでも知られるバーバラ・ラムの1993年秀作。オールドタイムからウェスタン・スウィング、ブルーグラスなど、豪華ゲストとともに楽しく演じる彼女の明るさに、フィドルの喜びが溢れている。

**ROU-7062 APRIL VERCH 『Take Me Back』
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ムーンシャイナー 4~5月号にインタビュー掲載されたエイプリル・バーチの最新作。カナダ・オンタリオ州に伝わるオタワ・パレー・スタイルのフィドルや、クレア・リンチやバディ&ジュリー・ミラーらの作品を透明な声で歌う米国のブルーグラス/フォーク界で注目の女性フィドラー。

ドプロ

**RC-121 JOSH GRAVES 『Just Joshin』
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

1963年に発表されたジョッシュ・グレイブスとジェイク・ターロック(1922-1988)、フラット&スクラッグスを支えた2人のアルバムがレッド・クレイから3曲の未発表インスタ録音を含めて初CD化。バックにはカーティス・マクピーク(bj)やチャビー・ワイズ(f)、セドリック・レインウォーター(bs)ら、ジョッシュのリードにジェイクのテナー、そして6曲のドプロ・インストで構成された貴重な全15曲。

オールドタイム&フォーク新入荷

CO-2734 TOMMY JARRELL, OSCAR JENKINS, FRED COCKERHAM 『Down to the Cider Mill』CD¥2,573- (本体

¥2,450-)

Suzanna Gal/Cumberland Gap/Reuben/Sally Ann/Jack of Diamonds/John Hardy/Old Joe Clark 他全15曲

今となってはきわめて貴重なアメリカ文化ルーツ、アパラチアのスコッツ・アイリッシュ系移民の間に伝えられたフィドルとバンジョー音楽をさまざまな組み合わせで聴かせる人間国宝のような3人、トミー・ジャレル、オスカー・ジェンキンス、フレッド・コックラム(いずれも故人)によるアパラチアン・フィドル&バンジョー集の前編。南部アパラチアには19世紀半ばの南北戦争によって黒人から minstrel に伝えられたバンジョーが入り込み、19世紀末になるまでやって来なかったギターなしのアンサンブルが生まれた、そんな時代に形作られたフィドル&バンジョーの原初的な演奏スタイルをうかがい知ることができる、オールドタイム音楽のバイブルとも言うべき大秀作である。1967年から1971年にかけて、リチャード・ネビンズ(後のシャナーキー・レコード創設者)とチャールズ・ファウロットによって録音され、70年代初期に3枚のLPで発売された31曲が2枚のCDで再発売だ(後編は次号にて紹介)。彼らの生なボーカルとともにブルーグラスを含むアメリカン・ストリングバンドの、現在聴くことができるものとしてはもっとも根っ子にある「音」を知ることができる。

**OMR-001 ひとつ山こえてみよう会
『Local Field』CD¥2,000- (本体
¥1,904-)**

柳田国男に寄せる歌/もうせんごけ/室津街道/夢二の手紙/メバル好日/はりまの散歩道 他全14曲

兵庫県たつの市や姫路市に住むミュージシャンらが集まったひとつ山こえてみよう会、播磨地方のさまざまな風物を歌にするシンガー/ソングライター守谷忠彦の作品を中心に全員で創り上げたデビュー作。大西隆志や中村幹夫のバンジョーやマンドリン、松川清のギターやオートハープ、林孝のギターやマンドリン、大石准良のバイオリン、田中洋一のベース、佐藤久雄のパーカッションのメンバー8人がそれぞれ適材適所で役割をこなし、ポップなジャグバンド風のフォーク・サウンドに仕上がっている。ふるさと仲間、音楽の要素は揃っている。

オールドタイム&フォークお勧め作品

オールドタイム

SH-3991 THE DUHKS 『Your Daughters & Your Sons』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

ベラ・フレックのプロデュースでの全米デビュー最新作『The Duhks』(SH-3997 ¥2,573-)がジュノ賞を受賞、現在もっとも注目されるオールドタイム・ストリングバンドのひとつとなった若者たち。本作はマーク・シャッツがプロデュースした2002年作品。カナダ中部のメティスというフィドル・スタイル(内陸にまで入ったスコットランド人とインディアンの文化を持つ)を軸にアパラチアからルイジアナのケージャンまでをカバー、クローハンマー・バンジョーとパーカッションの見事なコンビによるフレキシブルなサウンドと、ジェシカ・ハービー嬢の迫力ボーカルが爽快だ。

CO-3501 CHARLIE POOLE 『1925-30』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

昨年、コロムビアからボックスセットが発売され、ロバート・ジョンソンに匹敵する影響をその後の白人音楽(フォーク/カントリー/ブルース)に与えた話題になったチャーリー・プール、本作はカウンティ・レコードのCD 3部作の1枚目。彼ら最初のヒット曲"Don't Let Your Deal Go Down"をはじめ"White House Blues"や"Take a Drink (whiff) on Me"など全16曲。Vol.2とVol.3の在庫もあり。アメリカ音楽の大本に興味のある人は聴くべし。

フォーク

ROU-7064 COTTARS 『ForeRunner』CD¥2,573- (本体¥2,450-)

女性ボーカルとカナダのケーブ・ブレトン・スタイル(スコットランドの伝統的なフィドル・チューンが奇跡的に残っているとされる)のフィドル・チューンを聴きやすく配したザ・コターズの最新作。2組の10代の兄妹で構成された4人組、16才のフィオナの天使のようなリード・ボーカルとハーブ、ホイッスル、ポーラン、15才のケーブ・ブレトン・フィドル界のハーブ、ローザンヌの2人の女の子に、それぞれ一つと二つ年上の兄たち...、トラッド・フィドルやフォークソングをベースにして、70年代以降の音楽を軽々と超える北米の若者たちが21世紀の新しいアコースティック伝統を

創っている。

HAPPY-0615 ふたり乗り『Futarinori』CD¥1,500- (本体¥1,428-)

京都大谷大学アメ民で結成されたフォーリップス(ムーンシャイナー誌2004年7月号特集)のマンドリン(サラ)とベース(ツバサ)のふたりが組んだ今風ブラザー・デュオ、「ふたり乗り」のデビュー・ミニCD(ムーンシャイナー誌2005年1月号特集)。女の子2人の創るオリジナルな詩は等身大の女子大生らしいユーモアや視点、...が、メロディーやリズム、そしてアレンジはブルース・ツイート(=レゲエ)、スウィング、R&B等々をミックスした、つまりニューグラスだ。再プレスで再入荷。

LLB-195 LAURA BOOSINGER 『Sing It Yourself』CD¥2,888- (本体¥2,750-)

Groundhog/Bought Me a Cat/Angelina Baker/Hush Little Baby/New River Train/Skip to My Lou 他全12曲

全米ベアレンツ・チョイス財団によって1996年のベアレンツ・チョイス作品に選ばれたアパラチアン・トラッド・フォークソング集。クローハンマー・バンジョーを手にしたローラ・ブージンガーのすばらしいフォノジェニック・ボイスと、オートハープ、ダルシマやフィドルなどのバックアップで優しく聴ける作品。

カントリー新入荷

RCSI-1006 SUZE SPENCER MARSHALL 『Tall Boots』CD¥3,255- (本体¥3,100-)

Rye Whiskey Waltz/When It's Night Time in Nevada/Slumber Time on the Range/Oom-Pah Rag 他全23曲

カウボーイ・ソングとかウェスタンと呼ばれるノスタルジックでロマンチック、大平原をひとり馬に乗り、また星降る夜のキャンプで唄われる西部音楽、いわゆるウェスタンは1930~40年代にB級西部劇映画のテーマソングとして主に職業ライターによって書かれたもの。それを演じたミュージシャンたちはアパラチアン・ケルトの流れを汲みながらも当時のスウィング・ジャズやその音楽ノウハウに大きな影響を受けた、つまり、今流行り!?!のアコースティック・スウィングの元祖のような人たちだ。本作はそんなミュージシャンだったジョン・スペンサーの孫娘が埋もれた曲を発掘、創り上げたメチャ

美しいロマンチック作品。ケルト系フィドル・チューンからゴキゲンなスウィング、そしてカウボーイの哀愁を見事にまとめ上げている。ボーカル陣にスージー・スペンサーのほか、ダグ・グリーンらのライダーズ・イン・ザ・スカイヤザ・ニュー・パイオニアーズ等々、楽器陣にはマイク・ドリング(g)をはじめ、ポール・エリオット、ジェイムズ・メイソン(f)、ステイシー・フィリップスら、アコースティック達人らが美しくロマンチックなサウンドを創る。懐かしくて、それでいて新鮮な音が一杯詰まった楽しい作品です。全編70分の秀作、いざ馬に乗って西部へ...!!

COL-80739 DIXIE CHICKS 『Taking the Long Way』CD¥2,783-(本体¥2,650-)

アメリカン・ミュージック史上最高の女性バンド、ディキシー・チックスの最新第4作(インディーズ時代からの通算では第7作)。正面から出自であるブルーグラス/ニューグラスに取り組んだ前作『Home』(COL-86840 ¥2,783)でひとつの区切りをつけた彼女たちが新たな方向へと踏み出すべく、ジョニー・キャッシュのアメリカン・レコーディング・シリーズなどの鬼オリック・ルービンと組んだ意欲作。ナタリー・メインズのあのロンドンでのブッシュ批判発言以来さまざまなバッシングを経験してきたディキシー・チックス、いまもなおとんがった言動が続いているようだが、「わたしたちはカントリー・バンドじゃない」というナタリーの言葉は、あまりに保守的なナッシュヴィル・エスタブリッシュメントへの反発、内容のない歌詞に終始するメインストリーム・カントリーへのアンチ・テーゼと受け止めておきたい。ここでは、シェリル・クロウやケブ・モーといった優秀なコンテンツポララー・ライターとの共作で、あのロンドン発言をテーマとしたファースト・シングル "Not Ready to Make Nice" に象徴されるポリティカルなメッセージや、アルツハイマーなど身の回りにある社会的な問題というシリアスな内容を、アコースティック楽器を巧みに生かしながらロック色の濃いカントリー・サウンドに仕上げ、これまで以上に「うた」の力を感じさせる作品となっている。とりわけ、ラストのゴスペル調には圧倒されるだろう。プロデューサー、リック・ルービンがいうように、「カントリー・アクトがロック・アルバムを作ったのではなく、偉大なロック・アクトがカントリー・アルバムを作ったんだ」。(宇野誠之)

カントリー発掘、編集モノ新入荷

COL-94265 JOHNNY CASH 『Personal File』CD 2枚組¥3,990-(本体¥3,800-)

故ジョニー・キャッシュの遺産発掘、キャッシュの自宅スタジオに保管されていた遺品のなかにあった『Personal File』と題されたテープ、そこに収められたキャッシュの魂の唄が初めて陽の目を見た、貴重なコレクション。フォルサムやサン・クエンティンでのライブ、TVシリーズ『ジョニー・キャッシュ・ショウ』の大成功などでピークを極めていた73年7月録音の曲を中心に、82年までの間に自らのギターをバックに唄い綴った、タイトルが示すとおり、自分のためだけに録音した全49曲。それぞれの曲に綴られた「ストーリー」、それは母への思いであり故郷や家族への思い、そして愛しいひとへの思いを、自らの思い出と共に語り、唄ったディスク1、さらには神への敬虔な気持ちを素直に表したゴスペル(その多くは自作のオリジナル)を集めたディスク2、絶頂期にありながら自らの進むべき道を探し求めて揺れ動いていたであろう、キャッシュの心情が手に取るように伝わってくる、淡々としたヴォーカルに秘められた「うた」のちからが素晴らしい。公式にはレコーディングすることのなかった、クラシック・カントリーやコンテンポラリー・ソングのカヴァー、未発表のままに終わった自作オリジナルを多数含む弾き語り集、のちにリック・ルービンという異才を得て、キャッシュ晩年のライフワークとなった『アメリカン・レコーディング』シリーズの原点ともいえるべき重要な作品集となっている。著名な評論家グリーン・マーカスの示唆に富んだライナー・ノーツとあわせて、真摯にむきあいたいアルバムである。(宇野誠之)

JASMD-3564 SLIM WHITMAN 『The Man with the Singing Guitar Vol.2』CD¥2,079-(本体¥1,980-)

1949年にチェット・アトキンズやジェスロ・パインズなどカントリー・オール・スターズを従えてレコーディングした "Casting My Lasso Toward the Sky" で、ウェスタン・ヨーデルの第一人者としての座を確立し、50年代前半にそのピークを極めたスリム・ホイットマンの初期傑作集第2集。得意のヨーデルはもちろんのこと、その金属的なまでに冴え渡る高音を武器に、ポピュラー・シンガー

としても一時代を築いた彼の本領が発揮された作品集。彼のテーマ・ソングとなった"Casting My Lasso Toward the Sky"(53年のリメイク・ヴァージョン)をはじめとして、ポップ・ヒットともなった"Rose Marie"や"Indian Love Call"など、40年代末から50年代前半、RCA ヴィクターとインペリアル・レコード時代の彼の代表作が網羅されている。

カントリーお勧め作品

SH-4005 TIM O'BRIEN 『Cornbread Nation』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Hold On/ Moses/Foggy Foggy Dew/Walkin' Boss/ House of the Rising Sun/California Blues 他全12曲

1曲目のケニー・ボーンのエレキをフィーチャーしたジョニー・キャッシュ調、2曲目は南部トラッド・ゴスペル、そして3曲目にジェリー・ダグラスのラップ・スティールを迎えたオリジナルのタイトル曲...。その他、デル・マッカーレーを迎えたハイロンサム・ブルーグラスや、ジミー・ロジャーズ・ソング、カントリー名曲"Busted"、「朝日...」等々、ジャンルなど眼中にない斬新なアレンジで南部=コーンブレッド国に対する愛情をいっばいに表現、トラッド8曲を中心にしながら南部の暑さとそこに住む人々の生活を見事に、まったく新しい視点で描き出す。同時発表の『Fiddler's Green』がグラミー受賞、その影になりがちだが、ジャンルを超えた南部音楽の真実を伝えてくれる大秀作である。カントリー界には馴染みないだろうが、ブルーグラス界のトップ・アーティストであり、ガス・ブルックスへの曲の提供などでも知られる

OFR-003 HUNGER MOUNTAIN BOYS 『Blue Ribbon Waltz』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

北部マサチューセッツから登場したハンガー・マウンテン・ボーイズ、1930年代に人気のあった兄弟ヒルピリー・デュオを聴かせる。日本初期ブルーグラスでヒットしたあの懐かしい"Dreamin'"のほか、ブルー・スカイやルーピンズらのカバーはあるものの、ほとんどがオリジナル曲。初期のビル・モンローを思わせるマンドリンとギター・ビートを中心に、2人というコンセプトは変えずにフィドルやドロを持ち出したりスウィング・ビートを聴かせたり、とても今どきのミュージシャンとは思えないヒ

ルピリー・なクローズ・ハーモニー秀作。

映像新入荷

SHDVD-1001 MULESKINER DVD¥3,098-(本体¥2,950-)

New Camptown Races/Dark Hollow/Land of the Navajo/Blackberry Blossom/Knockin On Your Door/Opus 57 In G Minor/Red Rocking Chair/The Dead March/Orange Blossom Special.

1970年代のブルーグラスを代表する、究極のメンバーによるトラッド・ブルーグラス・ライブが、いよいよDVDの登場です!! 故クラレンス・ホワイト、ピーター・ローワン、デビッド・グリスマン、ビル・キース、そしてリチャード・グリーンが白熱のブルーグラス・ライブを繰り広げます。ビル・モンローが出演予定だったテレビ番組に間に合わなくなり、リチャード・グリーンが急遽、ブルーグラス仲間を招集、30分のテレビ番組に出演、奇跡的にそのVTRが残っていたのだ。この後、ワーナー・ブラザーズに歴史的な名盤『Muleskinner; A Potpourri of Bluegrass Jam』(OXCD-6009 ¥2,888-)を残すことになる彼ら、このテレビ出演ではトラッドを中心に、ブルーグラスを思いっきり楽しんで演じている。なお、この演奏を採譜した155頁の完全タブ譜集『Muleskinner Live Band Score』(BOOK-25 ¥4,725-)もあります。このスーパーピッキングに挑戦してみませんか...!? また、DVD映像には含まれない4曲をプラスしたライブCDアルバム『Muleskinner Live; Original Television Soundtrack』(OXCD-6000 ¥2,888-)もあります。1970年代、ブルーグラスが大きく変わっていく原動力となった彼らが、しかし、トラッドグラスへの愛情とすばらしい演奏を残した奇跡的なお宝映像である。

MB-21337D V.A. 『Acoustic Guitar Anthology』DVD¥4,095-(本体¥3,900-) (60分)

さまざまなアコースティック・ギター・スタイルの奏者8人が、それぞれ2曲ずつ全16曲、その特徴的なスタイルと個別のテクニクを披露してくれる。フラットピッキング・スタイルではスティーブ・カウフマンとベッピ・ガンベッタの2人、フィンガーピッキング・スタイルではアイリッシュ風のシンプルなメロディが美しいスティーブ・ポーウ

マン、ブラジル風の曲を聞かせてくれるパウロ・ベリナティ、クラシック・ギターのテクニックを魅せつけるアダム・デル・モンテ、ニューエイジ風のジャン・フェリックス・ラレーン、南米ラテン系のジェフ・リンスキー、そしてフィンガーとフラットの両方を聴かせるロビン・ビュロックなど、現在のソログuitar界の様子が分かる、ギター・ファンには楽しめる映像作品だ。

映像もお勧め作品

DVD

ROU-0515D ALISON KRAUSS 『Live』DVD 2枚組¥3,308- (本体¥3,150-)

アリソン・クラウスとユニオン・ステーション、初の映像作品。ムーンシャイナー誌03年7月号(MS-2009 ¥500-)で特集したように、彼女の出現が現在の米国ブルーグラスの大ブームを生んだと考えてもいいと思う。日本では想像もできない盛り上がりを見せる米国のブルーグラス・シーン、そのトップランナーの「今」が見ることができる。同時発売の2枚組CD『Live』(ROU-0515 CD 2枚組 ¥3,500-)のDVD映像版で、ケンタッキー州ルイビルで2002年収録された、現在もっとも完璧なアコースティック・アンサンブルの一つである。その強烈な集中力が生む緊張に包まれたステージをお楽しみください。

B000331909 SHANIA TWAIN & ALISON KRAUSS + UNION STATION 『Up Close and Personal』DVD¥3,098- (本体¥2,950-)

そのアリソン・クラウス&ユニオン・ステーションをバックにした女性ポップ/カントリーのスーパースター、シャナイア・トゥエインの全米テレビ特番はアコースティック・ライブ。恐るべしAKUS!

アルバム『Come on Over』が2年間で3600万枚という驚異的な世界セールスを記録した超スーパースターのバックをこなしてしまうのだから。もちろん、アコースティックをバックにしての歌唱力、デビュー10年目にこんな冒険をしてみようとするシャナイアもたいしたものだ。いずれにせよ、ブルーグラスがフツのメジャー音楽として機能する様子を見るだけでも心地よい、見事なアコースティック・ポップ・ミュージックだ。

ROU-0553D RHONDA VINCENT & the Rage

『Ragin' Live』DVD¥3,308- (本体¥3,150-)

ロンダ・ビンセント&ザ・レイジのエネルギー全開ブルーグラス・ライブ。とにかく、「頑張り屋さん」といった印象で、懸命にステージを努める彼女の姿は、子供の頃から音楽を職業にしてきた、さすが「苦勞人」。本作にも登場する子供を持ち、しっかりとした家庭を持ちながら、ショウビジネスの世界が好きでたまらないのだろう、全力投球のライブは爽快である。ザ・レイジ(猛威)のメンバー、まだ20代前半のジョッシュ・ウィリアムズ(g)とハンター・ベリー(f)に、大ベテランケニー・イングラム(bj)、マイケル・ハリス(bs)のすばらしい演奏も見ごたえ十分だ。

SKFR-1005 RICKY SKAGGS & KENTUCKY THUNDER 『Soldier of the Cross, the Concert』DVD¥3,098- (本体2,950-)

現在ブルーグラス界で最重量級のライブ・バンド、ケンタッキー・サンダーを率いてリッキー・スカッグスが2001年1月、ナッシュビルのギブソン・カフェでアルバム『Soldier of the Cross』発売記念で聴かせるバリバリのブルーグラス・ライブ全11曲。ビル・モンローの"Get Up John"や"Walls of Time"のほか、ゴスペルを中心に完璧なブルーグラスを堪能させてくれる。

教則もの新入荷

DVDMONMN21 BILL MONROE 『The Mandolin of Bill Monroe - Lesson One』DVD¥5,040- (本体¥4,800-)

DVDMONMN22 BILL MONROE 『The Mandolin of Bill Monroe - Lesson Two』DVD¥5,040- (本体¥4,800-)

Sweet Blue-Eyed Darling/Frog on a Lily Pad/Dusty Miller/Sally Goodin/Katy Hill/Blue Grass Stomp/Tennessee Blues/Memories of Mother and Dad/Back to the Old Home/Get Up John/Rawhide/Blue Grass Breakdown/Poor White Folks/Galley Nipper/Jenny Lynn/Smokey Mountain Schottische/Pike County Breakdown/Last Days on Earth.

DVDでは初めての紹介になります。教則ものとなっているが、特に1本目はビル・モンローのマンドリンと人柄を知る、リビングルーム・コンサートのようなすばらしい映像である。

1本目はジョン・ハートフォードを相手にインタビュー形式で自身のマンドリン・スタイルや未発表を含む27曲をブルー・グラス・ボーイズをバックに紹介、1980年のホワイトハウスでの演奏の様子もボーナスで収められている90分。

2本目は、上記のうち16曲をサム・ブッシュが解説していく教則もの90分。タブ譜付き。2本セットの場合は¥8,505-(本体¥8,100-)です。

ムーンシャイナーやフェスなどのワークショッブなどでもたびたび、わたしは「楽器は目で弾くもの」だと言っている。その楽器を悠々と扱うマスターピッカーを初めて目にしたときのインパクト...、かっこ良さ、憧れなどが視神経を通じて脳に送られ、そこに蓄積したインパクト情報が、さまざまに組み合わせられて自分の音となって、いつか無意識に飛び出してくる。また、テクニックに関しても、指板を這う指の形を地理的な情報として目で捉えることによって、コードの秘密が解かれていく。全身を目にして、そのわずかな肩の動きや表情からも音楽を感じよ、そうすれば深遠な音楽の本質に一步近づくことが出来る、というのがわたしの楽器上達の持論である。いずれにせよ本作、特に1本目は教則ものというより、ビル・モンローが音楽を語るドキュメントとしても秀逸である。

FGM-1005 BRAD DAVIS 『Flat Pick Jam, Vol.2』DVD¥3,308-(本体¥3,150-)

Turkey in the Straw/Sailor's Hornpipe?Whiskey Before Breakfast/Black Mountain Rag/Red Haired Boy/Arkansas Traveler/Old Joe Clark/Nine Pound Hammer/Bill Cheatham/Angeline the Baker/Rueben.

アール・スクラッグス&フレンズやサム・ブッシュ・バンドなどで知られるスーパーピッカー、ブラッド・デイビスとのジャム・シリーズ映像第2弾。スロー/ミディアム/ファーストと3段階のスピードで超有名スタンダード・チューンでジャムの相手をしてくれます。ブラッドがそれぞれのスピードでリードとリズムにまわり、ベースとマンドリン・チョップが正確なリズムを刻みます(スローでは画面にコードが出ます)。初心者から上級者まで、リズムとリードの双方が訓練でき、充分楽しめます。

教則ものお勧め

MB-99471BD BRIAN WICKLUND 『American

Fiddle Method Vol.1』CD+Book¥4,095-(本体¥3,900-)

Bile 'em Cabbage Down/Cripple Creek/草競馬/Old Joe Clark/Country Waltz/Redwing/わらの中の七面鳥/大きな古時計/Soldier's Joy/Red Haired Boy 他全22曲

ベストセラーを続けるブライアン・ウィックランドの、鈴木メソッドをベースにした初心者向けフィドル教則本とCDのセット第1集(英語版)。キーAやDやGで、基本的な四分音符メロディーとポジションを覚えていきます。次第に八分音符のメロディーが増えていき、最後にはパリエーションから基本的なコードのバックギンなどまで。

MB-99472BD BRIAN WICKLUND 『American Fiddle Method Vol.2』CD+Book¥4,095-(本体¥3,900-)

Eighth of Jan./St Anne's Reel/Cuck's Nest/Ragtime Annie/Star of County Down/Forked Deer 他全27曲

ベストセラーの初心者向けフィドル教則本とCDのセット第2集(英語版)は、「キャベツ」から一歩抜け出し、GやDやEmでの上記有名フィドル曲、次にFやBbなどのロー・ファースト・ポジション、さらに左小指を使ったオープン・ダブル・ストップ(ユニゾン)の発見まで、段階を追って丁寧に教える。最後にはコードに関する基本理論も解説。

楽器、その他...

**ピックキー・マンドリン Fスタイル BY
ホット・リックス ¥262,500 (本体
¥250,000)ライトケース付[新着]**

神戸の楽器工房ホットリックスのオール・ハンドメイドによる純国産Fスタイル・マンドリンのハイ・コスト・パフォーマンス・モデル、ピックキー・マンドリン入荷。DAN SIBSAN氏によるデザインなシンプルでコスト削減に成功。上級モデルと同様にハンドメイドによる単板削出し、クラフトマンシップに則った丁寧な仕事は変わりません。アディロンダック・メイプルとタイムレス・テインバーのハード・メイプルという理想的な組み合わせ。ラッカー・フィニッシュ。じっくりと弾き込むほどに鳴りが良くなると期待できます。今回のみ本来オプションのピックガード、アーム・レスト、ライトケース込みでこの価格は個人作家の楽器の

価格が高騰してる中でお値打ち品。

TRJ-400 『楽器用除湿剤：除湿戦隊トルレンジャー』¥420- (本体¥400-)

鬱陶しい梅雨シーズンの来る前に早めの湿気対策を始めましょう。楽器用除湿剤です。「ケースの中など密閉された空間の中の余分な湿気をとことん!!吸い取ります。しかも楽器にとって1番適性とされる約50%に保ちます。又、消臭、防カビ、防錆等、あなたの愛器を湿気から護ります」

輸入雑誌

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

バンジョー・ニューズレター誌 各¥525-

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

BNL-06/03 最新3月号 ¥525-

チャーリー・クッシュマンのカバーストーリーとタブ譜はともにホワイトハウスのアルバムから"Uptown Blues"と"Cedar Grove"、他にタートル・ヒル・バンジョー社ウッドイー・リポート、ポップ・カーリンによる博物館リポート、その他、タブ譜はマット・フリナー"Big Ice"、ジミー・マーティンはアラン・マンデ時代の"Chattanooga Dog"、トム・アダムズはワルツの"Lonesome River"、バックアップはアール・スクラッグス"Love & Wealth"より、他クロウハンマーや初心者ツアー・フィンガーなど、バンジョーに関する情報満載の52頁。

ブルーグラス・アンリミテッド誌 各¥525-

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもお問い合わせください。...ヨロシク。

BU-06/04 最新4月号 ¥525-

2月2日に他界したルイズ・スクラッグスのカバーストーリー他、トニー・ライスとのロード・リポート、サリー・ジョーンズの子育て、東テネ

シー・プリストル界限の名士にしてコメディーバンドのリーダー、ティム・ホワイト他の特集と、さまざまなコラムに情報満載で、米国ブルーグラス事情を知る100頁の月刊誌。

オールドタイム・ヘラルド誌 各¥945-

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

OTH-1002 05年冬号 ¥945-

第10巻第2号は、ギター・のプレイングに関してラダー・プレイング探求、ウェスト・バージニアのフィドラー、レスター・マックンパーズと細君リンダ(ともに1921年生まれ)の物語。ギブソンL-3ギターのピックガード修理ほか、

OTH-1003 06年2/3月号 ¥945-

隔月刊になった最新第10巻第3号はラン・オブ・ザ・ミル・ストリング・バンドをカバーストーリーに、2006年フェス・ガイド、ウィット・サイズモア&シェイディ・マウンテン・ランブラーズほか、超充実のレコード・レビューやニュースなど、アメリカ白人系ルーツ音楽研究に欠かせない58頁。

月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、23年目です。

定期購読：1年¥6,000- 半年¥3,300-

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

ムーンシャイナー・ファイル：¥525-

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷をつけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

バックナンバー：各¥525-

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

MS-2308 最新6月号(通巻272号)¥525-

ムーンシャイナー最新6月号は、ブルーグラスとオールドタイムの双方に新しい視点を持ち込むネオ・トラッド・フィドラー、ケイシー・ドリーゼンのカバー・ストーリーのほか、カントリー・ジェントルメン・リユニオン・バンド、中島ファミリー・バンド20周年記念アルバム、埼玉県川口市のボランティア(志願)バンド=ドナルド・グラス、小樽

カンントリー&ウェスタン・フェスティバル、ボビー・トンプソン追悼後編ほか、日米情報満載。

B.O.M. ご利用方法

- 1) このニュースレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。
- 2) ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください!)
- 3) 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。

4) 基本送料は下記の通りです。

500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。

1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。

ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。

5) お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

(株) ビー・オー・エム・サービス

ビー・オー・エムのニュースレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせていただきますので、ご了承ください。

今回の『B.O.M. オープンハウス』は都合により、7月2日(日)に変更させていただきます。1時から5時まで、B.O.M. サービスに皆さんをお迎えます。音源は勿論、演奏法や楽器についてのご相談などにも応じます。また、来訪いただいた方への特別廉価CDも用意しています。道順などはお問い合わせ下さい。...Y'all Come!!

輸入CD、DVD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオ(DVD)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させていただきます。ただ、品切れに備え、第2

希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株) ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

(営業時間:月~金の午前10時~午後5時。なお、土曜、日曜、祝日はお休みをいただきます)

また、ビーオーエムのメール・アドレスとホームページは以下の通りです。随時、最新入荷案内やニュースレターのバックナンバー、在庫リスト、ムーンシャイナー誌などを紹介しています。

<http://www.bomserv.com/>

E-mail:info@bomserv.com

IBMA World Of Bluegrass ツアー

9/27(水)出発 10/3(火)帰国

¥264,000- <別途かかる費用があります>

(上記ツアー日程以外のご希望にも対応します出発地、滞在期間、訪問先などご相談ください、また詳細日程表は下記にお申し込みください。

旅行企画・実施:東日観光株式会社(国土交通大臣登録旅行業270号)担当:前田文子

(〒104-0045)東京都中央区築地4-7-5 築地KYビル4階 電話:03-5148-1785

メールアドレス:kikaku@tonichi.co.jp 営業時間:平日9:00~17:30(土・日・祝日は休業)

9月25日~9月28日、IBMA Business Conference、世界から集まったルシアー、楽器店、レコード会社、アーティストやバンドたち(超スターから超ローカルバンドまで)の見本市、各種セミナーと公式ショウケース。そして夜毎眠れない、各地のブルーグラス協会やレコード会社による数知れないショウケースやジャム。9月28日、第17回IBMAアワード・ショウ。グランド・オール・オープリー・ハウスで、今年のサプライズ・ゲストにはだれが登場するのでしょうか...。9月29日~10月1日、ファン・フェス、出演:アリソン・クラウス&ユニオン・ステーション、デル・マッカーリー・バンド、リッキー・スキヤッグス、ロンダ・ピンセント、ドイル・ローソン、ティム・オブライエン、J.D. クロウ、サード・タイム・アウト、マウンテン・ハート、ジョン・コーワン・バンド、ザ・グラスカルズ他、40組以上が出演するインドア・フェス。